

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	41 44	毎日の水分を摂取していただくため、経口補水液をホームで作り提供しているが、活動性が下がってきている入居者の方々には糖分が多く含まれており、体重の変動はないものの、お腹周りに集中して脂肪として蓄積しやすい。	糖分摂取を抑えることができる。	①経口補水液に代わる水分の提供 ②24時間で考える水分の提供	12ヶ月
2	4	コロナ禍に伴い運営推進会議は紙面での報告を行っているが、報告内容がホーム全体の報告が主になっていて、入居者様の生活状況にかかわる内容が少ない。	定期的に入居者様の生活状況が分かる紙面にしていく。	①季節的な活動(梅干しや干し柿作り等)の定着化。 ②地域の方に季刊誌や広報誌が得意な方に依頼する。 ③入居者様の重度化に伴う状態報告も兼ねて行っていく。	24ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。